



# 令和8年度 神奈川県職員採用説明会 (電気職)

神奈川県 県土整備局 流域下水道整備事務所  
下水道部 電気設備課 今井 健介

# 本日の説明職員



電気職 技師  
今井 健介

所属：流域下水道整備事務所  
電気設備課

入庁：令和6年度（2年目）

入庁後の主なキャリア：流域下水道整備事務所  
（令和6年4月1日～）

1. 神奈川県で生活しながら続けられる仕事
2. 転職のタイミングがかみ合った

# 知事部局での電気の職場



流域下水道整備  
事務所

住宅営繕事務所



- 県庁
- ・技術管理課
  - ・営繕計画課
  - ・庁舎管理課
  - ・教育施設課  
など

# 流域下水道整備事務所の所在地

湘南大橋  
(箱根駅伝のルート)



柳島水再生センター

最寄りのバス停  
(徒歩10分)

流域下水道整備事務所

所在地 : 茅ヶ崎市柳島1900番地

最寄り駅 : 茅ヶ崎駅からバス  
自家用車による通勤も可

- 特別高圧から低圧まで、広範囲の電気設備に関われる
- 仕事がなくなりにくい  
(県の長期計画、インフラの維持管理など)
- 電気職員は現在人手不足  
(電気はあらゆる所で必要)

電気職の短所

ありません。素晴らしい職場です。

# 流域下水道整備事務所での業務 (1/2)



グラフィックパネルを用いた  
アナログな監視画面



液晶モニターを用いた  
機能的な監視画面

## 工事の設計

0. 県の内部で設備工事の計画を練る
1. 設計コンサルに設備工事の設計を委託
2. コンサル・管理者との検討を重ね、作成された図面や積算資料をチェック
3. 工事の発注に向けて設計書作成  
（これが工事発注の根拠になる）



# 工事の完成



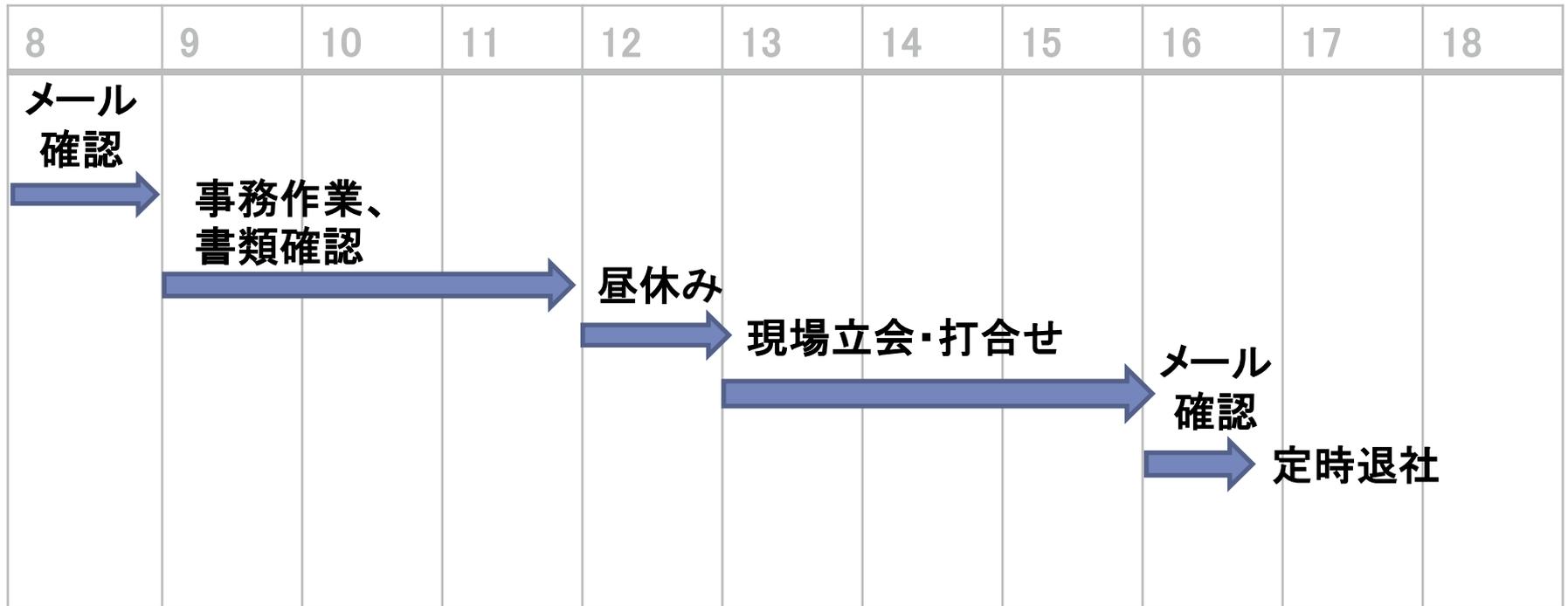
書類検査の様子



現場検査の様子

# 1日の仕事の流れ

## ■ふだんの業務（8：00～16：45）※



※フレックス勤務のため。

# 入庁当時から現在

## 入庁して1か月

- ・工事用語がわからない(設計書、建設業法など)
- ・電気の知識がない(工事で使う知識はまた別)
- ・公務員とは何か



## 入庁から2年

- ・自分の担当工事だけでなく、他職員の工事からも勉強
- ・業者(専門家)に聞く、先輩に聞く
- ・行動や文書が県民に見られているという意識

# 最後に

## 神奈川県に入庁してみてください

- ・ 相談しやすい環境がある
- ・ 勤務形態が選びやすく、有給も取得しやすい。

皆さんと一緒に働ける日を  
心から楽しみにしています！